

5月1日から地域おこし協力隊が1名着任します

花巻市では、都市地域の意欲ある人材を積極的に受け入れ、地域おこし協力隊として地域の活性化に取り組んでいただくため、隊員の募集を行ってきました。令和5年度は2名が着任予定となっており、4月1日付で既に1名が着任しており、5月1日付でもう1名が着任します。

5月1日付で着任する「川村 恵(かわむら めぐみ)」さんは、東和総合支所地域振興課に所属し、市が募集した「東和地域田瀬湖周辺観光施設を中心とした地域活性化」というテーマで活動に取り組んでいただきます。

川村 恵さんのプロフィール

氏名	川村 恵(かわむら めぐみ)
着任年月日	令和5年5月1日
前住所	北海道札幌市
活動テーマ	東和地域田瀬湖周辺観光施設を中心とした地域活性化
花巻での活動への意気込み	私はこれまで全国各地を転々としてきたため、特段「ふるさと」というものを持っていませんでしたが、初めて花巻を訪れた際、なぜか帰ってきたような、懐かしい感覚になりました。すぐ花巻が大好きになり、ここで活動したい、もっと知りたい！と思志望いたしました。 最近ではアートや農ある暮らしに興味を持ち、北海道でも活動をしてきましたので、その経験を活かし、田瀬湖を中心とした地域を盛り上げていきたいと考えています。花巻にずっとある魅力を大切にしつつ、新しい魅力も創出することができればと考えていますので、よろしく願います。

▶着任式 令和5年5月1日(月) 11:00～ 市役所本庁舎応接室

《隊員募集について》

今回の隊員募集は、市が開設したオンラインサロン「花巻」AMセッションへ参加していただく中で、隊員募集を行ったものです。

このオンラインサロンは、市民と移住希望者等が参加し、花巻の魅力の再認識や地域との関わり方のイメージを持つことを目的とし、花巻の地域資源活用のアイデアを出し合うもので、令和4年度においては、「大迫地域でぶどう栽培技術を磨いて、ぶどう農家として就農」「東和地域田瀬湖周辺観光施設を中心とした地域活性化」などの募集テーマを示した上で、令和4年10月から12月までに延べ6回開催しました。

その中で、様々な発想に触れ、花巻への理解を深めるとともに、隊員に興味を持っていただき、テーマに沿って自らの活動内容を練り上げたうえで、応募していただきました。

《その他》

○花巻市では、令和5年5月1日現在で延べ26名の方が地域住民の方々と連携を図りながら活動に取り組み、同日現在で18名の隊員が任期を終了し、退任時に市内に定住した隊員は13名となっております。

(5月1日現在の花巻市地域おこし協力隊は、新たに着任した川村恵さんを含めて8名になります)

○地域おこし協力隊とは、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を異動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として任用し、隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民生活の支援等の「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る総務省の取り組みです。

※地域おこし協力隊制度の詳細は、総務省の地域おこし協力隊に関するサイトにてご確認ください。

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/02gyousei08_03000066.html



専用サイト